

第13回スポーツ仲裁シンポジウム

スポーツ団体と アスリートとの協働が 創り出すスポーツ環境

～2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて～

日時 2016/12/3(土) 13:00～16:00

場所 **SMBCホール** 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-3-2 3階
三井住友銀行東館 ライジング・スクエア

アクセス 地下鉄「大手町駅」C14出口直結



シンポジウム概要 (敬称略)

※講演内容・講演者などは変更する場合がございます

▶ **イントロダクション** 13:05～13:15

仲裁機構の扱うトラブルの傾向

黒岩 敏幸 (公益財団法人日本スポーツ仲裁機構執行理事、スピードスケート元日本代表)

▶ **第1部 基調講演** 13:15～14:00

競技団体の選手やスタッフの直面するトラブルと教育の重要性

橋本 聖子 (参議院議員、公益財団法人日本オリンピック委員会常務理事・選手強化本部長)

▶ **第2部 パネルディスカッション** 14:10～15:40

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、 各スポーツ関係者に何が出来るか

▶パネリスト

岩田 史昭 (公益財団法人日本体育協会国体課課長)

大橋 卓生 (一般社団法人全日本テコンドー協会理事コンプライアンス委員長、弁護士)

池田 信太郎 (世界バドミントン連盟アスリート委員)

千賀 福太郎 (弁護士、元公益財団法人日本スポーツ仲裁機構理解増進事業専門員)

コーディネーター: 菅原 哲朗 (公益財団法人日本スポーツ仲裁機構顧問、弁護士)

◆ 申込方法

専用の「WEB申込み」サイト、または「シンポジウムFAX申込」用紙にお名前やご連絡先等の必要事項をご記入の上、送信してください。

WEB申込みはコチラから

〈PC・スマートフォン・携帯対応〉
<https://goo.gl/forms/NCaN41EavSNW8jfG3>



◆ 締切日

2016年11月30日(水) **必着**

◆ お問い合わせ先

公益財団法人日本スポーツ仲裁機構
TEL: 03-5465-1415 (平日10:00～17:00)
FAX: 03-3466-0741

募集人数: **300名** (申込み順)

参加費無料 手話通訳